

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和3年1月31日

事業所名:発達サポート 児童デイやまびこ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		<input type="radio"/>	・夏休みなど放デイ、児発利用児が同室で過ごす事になり、スペースが適切ではない場合は、利用児の配置、見守り、壁面をマット等で保護する等、安全を保てるように注意している。	・物の配置など改善し、スペースを確保できるよう取り組む。
	2	職員の配置数は適切であるか		<input type="radio"/>	・必要に応じて、関係部署に応援を要請している。	・適切な人員で業務が遂行できるよう業務の効率化、改善を進める。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		<input type="radio"/>		・行き届いていない部分もあり、更なる環境整備を実施していく。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			・利用児の成長に伴う定期的な見直し、更新、活用を徹底する。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			・支援の継続性を保つため、職員間の情報共有を密に行う。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		・保育士間で、個々の特性に配慮した活動プログラムの立案を行い、特に医療的ケア児への配慮が必要な内容の場合は看護師と意見交換を事前にし、活動を実施している。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		・終了後の打ち合わせは行っていないが次の日に時間を設けている。 ・当日できない際は翌日に気付いた点等を話し確認している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・モニタリング担当者や看護師も参加できるように調整していく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			・関係機関と連携した支援にあたっているが、不十分であると感じるため、さらに情報交換を働きかけていくよう努める。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			・併行通園事業所や訪問教育の現場見学の実施など支援の統一を図るための連携に取り組んでいく。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			・診療情報提供書で情報交換等の連携に取り組んで切れるが、不十分な面もあるため連携方法について検討を重ねていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・保護者からの聞き取り、相談支援専門員からの情報が主である。必要に応じて特別支援学校との定期的な情報収集を行っていく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・リハビリ支援や管理栄養士と連携し、生活能力、機能向上について適宜助言を頂くよう努めている。	・各専門機関、併行通園事業所との連携について、必要に応じ連携していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・コロナ感染対策の収束を判断しながら、他機関との交流機会の検討を行う。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		・参加はしていないが、他部署で出会った職員との情報交換を行うよう取り組む。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・送迎時の聞き取りや連絡帳を活用し、日々の利用児の状態について共通理解が図れるようにしている。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	・リハビリ支援での指導内容等家族へ伝達し支援の共通理解を図っている。 ・必要に応じて栄養士からの栄養指導を設定する支援を行なっている。	・保護者の困り感、悩み、問題点を見極めながら、一人一人適切で丁寧な対応に努めていく。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	・中止になった行事の代替行事を企画し実施した。	・本年度は、感染予防対策により保護者参加の行事は中止となった。今後時期をみて計画を立てていく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・今年度より、おたよりに活動時の写真を載せて、より活動内容が伝わりやすいよう工夫した。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・おたよりの行事で使用する映像について、使用毎に使用内容を説明し許可を得るよう努めている。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		・コロナ感染防止対策により中止となった。感染状況にて開催となった際は、利用者、来院者の方々に楽しめる内容としていきたい。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・同じ利用児での訓練の繰り返しにならないよう、実施日をずらし、様々なパターンでの訓練を行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・インシデントが発生した場合には、必ず事例検討会議を実施している。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。